

平成24年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月25日

上場会社名 株式会社 オリバー
 コード番号 7959 URL <http://www.oliverinc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大川 博美
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 杉浦 福太郎
 四半期報告書提出予定日 平成24年6月4日 配当支払開始予定日 平成24年7月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名

TEL 0564-27-2800
 平成24年7月2日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年10月期第2四半期の連結業績(平成23年10月21日～平成24年4月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年10月期第2四半期	12,524	12.3	1,579	33.2	1,738	35.8	752	37.9
23年10月期第2四半期	11,157	7.8	1,185	24.8	1,280	15.2	545	1.2

(注) 包括利益 24年10月期第2四半期 1,224百万円 (53.8%) 23年10月期第2四半期 799百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年10月期第2四半期	62.08	—
23年10月期第2四半期	44.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年10月期第2四半期	32,600	20,776	55.9	1,504.11
23年10月期	29,622	19,681	58.1	1,418.94

(参考) 自己資本 24年10月期第2四半期 18,216百万円 23年10月期 17,200百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年10月期	—	9.00	—	9.00	18.00
24年10月期	—	9.00	—	—	—
24年10月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年10月期の連結業績予想(平成23年10月21日～平成24年10月21日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,320	9.2	2,210	22.6	2,390	23.3	1,100	28.1	90.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年10月期2Q	12,976,053 株	23年10月期	12,976,053 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

24年10月期2Q	864,657 株	23年10月期	854,264 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年10月期2Q	12,117,436 株	23年10月期2Q	12,141,153 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災、タイの洪水被害、歴史的円高による景気の低迷から徐々に回復しつつあるものの、欧米の金融不安、電力供給不足懸念などにより当社をとりまく先行きにつきましては依然として不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、当社グループは機能性、独自性の高い商品の開発や、顧客指向型ビジネスを積極的に展開する一方、競争激化する市場に対応し、引き続き原価低減並びに経費削減に努めました結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高が12,524百万円（前年同期比12.3%増）、営業利益は1,579百万円（同33.2%増）、経常利益は1,738百万円（同35.8%増）、四半期純利益は752百万円（同37.9%増）となりました。

主なセグメントの業績は以下のとおりであります。

〈家具・インテリア事業〉

家具・インテリア事業につきましては、医療福祉市場での大幅な売上増加により、売上高は11,171百万円（前年同期比15.1%増）、営業利益は1,343百万円（同46.0%増）となりました。

部門別では、オフィスインテリア部門につきましては、環境適応商品の営業推進に努めました結果、売上高は2,145百万円（同7.4%増）となりました。店舗インテリア部門は新規顧客開拓に努め、売上高は2,275百万円（同14.7%増）となりました。施設インテリア部門は、医療・高齢者施設の新築案件、児童福祉法の改正に基づく子育て支援事業拡充により、売上高は5,457百万円（同30.7%増）となりました。ホームインテリア部門の売上高は、883百万円（同13.7%減）となりました。

〈放送・通信事業〉

放送事業では、CS放送のハイビジョン化が拡大され、より高画質・高音質でお楽しみいただけるようになり、新しい「劇スポコース」では、海外ドラマを筆頭に、国内・韓流・時代劇まで選りすぐりのドラマとプロ野球全試合生中継も視聴できる内容で視聴者層を広げております。

アンテナ受信への移行や大手通信業者の映像配信サービス拡大で厳しい状況となっておりますが、より魅力ある地域情報のコミュニティ番組で差別化を図っていくよう取り組んでおります。

また、通信事業では、テレビ・インターネット・VODの利用料が割安な超得パック「シンプルプラス」コースを新たに設け、既存利用者の囲い込みを展開しましたが、高速・大容量サービスを掲げた大手通信事業者による営業攻勢が大きな脅威となっており、加入者数は伸び悩みました。

この結果、放送・通信事業における売上高は1,349百万円（同6.5%減）、営業利益では223百万円（同11.6%減）となりました。

なお、記載金額には消費税及び地方消費税（以下「消費税等」という。）は含まれておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は以下のとおりであります。

総資産については、前連結会計年度末に比べて2,978百万円増加し、32,600百万円となりました。流動資産は18,870百万円となり、主なものは現金及び預金10,634百万円、受取手形及び売掛金7,255百万円であります。固定資産は13,730百万円となり、主なものは建物及び構築物3,435百万円、投資有価証券4,379百万円であります。

負債については、前連結会計年度末に比べて1,882百万円増加し、11,824百万円となりました。流動負債は9,568百万円となり、主なものは支払手形及び買掛金6,521百万円であります。また、固定負債は2,256百万円で、主なものは役員退職慰労引当金1,699百万円であります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて1,095百万円増加し、20,776百万円となりました。自己資本は18,216百万円となり、自己資本比率55.9%、1株当たり純資産額は1,504.11円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く経営環境は、景気低迷が続くなか、引き続き厳しい状況で推移しておりますが、家具・インテリア事業において医療福祉部門が好調であったことなどにより、当初の予想を上回る見込みとなりましたので、平成23年11月25日に公表しました平成24年10月期の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、平成24年5月21日に公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

(法人税率の変更等による影響)

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後開始する連結会計年度から法人税率等が変更されることになりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用される法定実効税率は、従来の39.9%から37.3%、復興特別法人税適用期間終了後は、34.9%に変更されます。

この変更により、従来に比べ繰延税金資産（繰延税金負債の金額を控除した金額）が8,345千円増加し、法人税等調整額が6,365千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年10月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年4月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,605,906	10,634,162
受取手形及び売掛金	4,251,252	7,255,748
有価証券	280,187	288,263
商品及び製品	177,848	215,270
原材料及び貯蔵品	140,143	152,456
繰延税金資産	177,902	163,308
その他	183,146	172,630
貸倒引当金	△7,427	△11,722
流動資産合計	15,808,960	18,870,116
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,663,181	3,435,557
機械装置及び運搬具（純額）	489,310	452,181
土地	2,980,057	2,974,043
リース資産（純額）	307,969	266,559
その他（純額）	138,163	132,634
有形固定資産合計	7,578,682	7,260,976
無形固定資産		
その他	105,977	107,698
無形固定資産合計	105,977	107,698
投資その他の資産		
投資有価証券	3,935,825	4,379,867
保険積立金	1,825,424	1,755,190
繰延税金資産	192,243	4,334
その他	233,268	273,495
貸倒引当金	△57,501	△50,757
投資その他の資産合計	6,129,261	6,362,130
固定資産合計	13,813,921	13,730,805
資産合計	29,622,882	32,600,921

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年10月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年4月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,214,986	6,521,942
短期借入金	1,100,000	1,100,000
1年内返済予定の長期借入金	88,000	56,000
未払法人税等	557,575	739,510
賞与引当金	263,800	204,900
役員賞与引当金	17,600	8,360
通貨スワップ等	373,535	245,423
その他	1,099,703	691,967
流動負債合計	7,715,201	9,568,103
固定負債		
長期借入金	212,000	200,000
退職給付引当金	93,975	114,334
役員退職慰労引当金	1,676,447	1,699,808
その他	243,988	241,899
固定負債合計	2,226,412	2,256,042
負債合計	9,941,614	11,824,145
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,362,498	6,362,498
資本剰余金	5,401,276	5,401,276
利益剰余金	6,945,045	7,588,160
自己株式	△1,214,184	△1,225,813
株主資本合計	17,494,635	18,126,121
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△80,016	294,895
繰延ヘッジ損益	△92,723	△61,140
為替換算調整勘定	△121,779	△142,956
その他の包括利益累計額合計	△294,519	90,797
少数株主持分	2,481,151	2,559,857
純資産合計	19,681,268	20,776,776
負債純資産合計	29,622,882	32,600,921

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年10月21日 至平成23年4月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月21日 至平成24年4月20日)
売上高	11,157,287	12,524,516
売上原価	8,175,406	9,008,024
売上総利益	2,981,881	3,516,491
販売費及び一般管理費		
運搬費	177,848	222,472
貸倒引当金繰入額	4,010	4,645
役員報酬及び給料手当	686,531	707,100
賞与引当金繰入額	183,200	183,600
役員賞与引当金繰入額	8,800	7,480
役員退職慰労引当金繰入額	25,753	26,277
退職給付費用	42,337	39,921
減価償却費	66,765	77,803
その他	600,694	667,438
販売費及び一般管理費合計	1,795,940	1,936,741
営業利益	1,185,940	1,579,750
営業外収益		
受取利息	4,776	4,152
受取配当金	28,772	31,305
通貨スワップ等評価益	36,322	72,116
その他	42,862	67,093
営業外収益合計	112,734	174,668
営業外費用		
支払利息	8,118	7,652
保険解約損	—	6,597
為替差損	8,372	188
その他	1,489	1,400
営業外費用合計	17,979	15,839
経常利益	1,280,695	1,738,579
特別利益		
固定資産売却益	7	551
補助金収入	3,400	—
特別利益合計	3,407	551
特別損失		
固定資産売却損	2,418	210
投資有価証券評価損	93,787	167,617
その他	3,851	1,420
特別損失合計	100,056	169,247
税金等調整前四半期純利益	1,184,046	1,569,883
法人税、住民税及び事業税	563,284	719,936
法人税等調整額	△11,644	15,413
少数株主損益調整前四半期純利益	632,406	834,534
少数株主利益	86,822	82,322
四半期純利益	545,583	752,211

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年10月21日 至平成23年4月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月21日 至平成24年4月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	632,406	834,534
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	163,985	379,086
繰延ヘッジ損益	15,005	31,582
為替換算調整勘定	△11,827	△21,177
その他の包括利益合計	167,163	389,492
四半期包括利益	799,569	1,224,026
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	711,781	1,137,528
少数株主に係る四半期包括利益	87,788	86,497

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。